

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第3区分

【発行日】平成28年9月1日(2016.9.1)

【公開番号】特開2015-172467(P2015-172467A)

【公開日】平成27年10月1日(2015.10.1)

【年通号数】公開・登録公報2015-061

【出願番号】特願2014-49082(P2014-49082)

【国際特許分類】

F 24 F 11/02 (2006.01)

F 24 F 13/15 (2006.01)

F 24 F 13/20 (2006.01)

【F I】

F 24 F 11/02 102H

F 24 F 13/15 A

F 24 F 1/00 401C

【手続補正書】

【提出日】平成28年7月15日(2016.7.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明に係る室内機は、吹出口を有する本体と、前記吹出口に左右方向にそれぞれ設けられ、上下方向の風向を制御する一対の上下風向制御板と、前記一対の上下風向制御板の各々を回動する一対の風向制御モータと、操作信号を出力する操作手段と、前記操作手段からの操作信号に基づいて前記一対の風向制御モータの各々を制御する制御手段と、風向に対応した前記一対の風向制御モータの共通の制御情報と、一方の上下風向制御板と他方の上下風向制御板とのずれを補正するために設定される補正值とが記憶される記憶手段と、を備え、前記制御手段は、一方の上下風向制御板に対応した前記風向制御モータを前記共通の制御情報に基づいて駆動し、他方の上下風向制御板に対応した前記風向制御モータを前記共通の制御情報と前記補正值に基づいて駆動するものである。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

吹出口を有する本体と、

前記吹出口に左右方向にそれぞれ設けられ、上下方向の風向を制御する一対の上下風向制御板と、

前記一対の上下風向制御板の各々を回動する一対の風向制御モータと、

操作信号を出力する操作手段と、

前記操作手段からの操作信号に基づいて前記一対の風向制御モータの各々を制御する制御手段と、

風向に対応した前記一対の風向制御モータの共通の制御情報と、一方の上下風向制御板と他方の上下風向制御板とのずれを補正するために設定される補正值とが記憶される記憶

手段と、を備え、

前記制御手段は、

一方の上下風向制御板に対応した前記風向制御モータを前記共通の制御情報に基づいて駆動し、

他方の上下風向制御板に対応した前記風向制御モータを前記共通の制御情報と前記補正值に基づいて駆動する

ことを特徴とする室内機。

【請求項 2】

前記補正值は、

前記操作手段が操作され、前記一対の上下風向制御板がそれぞれ回動し、その位置が一致したときの制御情報に基づいて算出される

ことを特徴とする請求項 1 に記載の室内機。

【請求項 3】

前記制御手段は、

前記操作手段に設けられた第 1 ボタンが操作されることで、前記他方の上下風向制御板を第 1 方向に回動させるように前記他方の上下風向制御板に対応した前記風向制御モータを制御し、

前記操作手段に設けられた第 2 ボタンが操作されることで、前記他方の上下風向制御板を第 2 方向に回動させるように前記他方の上下風向制御板に対応した前記風向制御モータを制御し、

前記補正值は、前記第 1 ボタン及び前記第 2 ボタンの操作回数に応じて算出される
ことを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の室内機。

【請求項 4】

吹出口を有する本体と、

前記吹出口に左右方向にそれぞれ設けられ、上下方向の風向を制御する一対の上下風向制御板と、

前記一対の上下風向制御板の各々を回動する一対の風向制御モータと、
操作信号を出力する操作手段と、

前記操作手段からの操作信号に基づいて前記一対の風向制御モータの各々を制御する制御手段と、

風向に対応した、一方の風向制御モータの第 1 制御情報と、他方の風向制御モータの第 2 制御情報とが記憶される記憶手段と、を備え、

前記第 1 制御情報と前記第 2 制御情報とは、一方の上下風向制御板と他方の上下風向制御板とのずれに対応して異なった値になっており、

前記制御手段は、

一方の上下風向制御板に対応した前記風向制御モータを前記第 1 制御情報に基づいて駆動し、

他方の上下風向制御板に対応した前記風向制御モータを前記第 2 制御情報に基づいて駆動する

ことを特徴とする室内機。

【請求項 5】

前記第 2 制御情報は、

前記操作手段が操作され、前記一対の上下風向制御板がそれぞれ回動し、その位置が一致したときの制御情報に基づいて算出される

ことを特徴とする請求項 4 に記載の室内機。

【請求項 6】

前記制御手段は、

前記操作手段に設けられた第 1 ボタンが操作されることで、一対の前記上下風向制御板のうち他方の前記上下風向制御板を第 1 方向に回動させるように該他方の前記上下風向制御板に対応した前記風向制御モータを制御し、

前記操作手段に設けられた第2ボタンが操作されることで、一対の前記上下風向制御板のうち他方の前記上下風向制御板を第2方向に回動させるように該他方の前記上下風向制御板に対応した前記風向制御モータを制御し、

前記第2制御情報は、前記第1ボタン及び前記第2ボタンの操作回数に応じて算出される

ことを特徴とする請求項4又は請求項5に記載の室内機。

【請求項7】

請求項1～請求項6の何れか一項に記載の室内機を備えた空気調和装置。